

科目名

地理 B

普通科文系選択前期

3年次・2単位

現代世界の地理的諸課題を、自然環境や人口、生活文化、民族などの項目から空間的な規則性や傾向、それらの要因を傾倒地理的に考察する力を養う。さらに現代世界の初課題について地球的視野から理解し、その対策や持続可能な社会を構築する一員としての自覚を養う。

位置づけ

2年時の地理 B で学習した内容も復習しながら学ぶ。

■使用する教材

- ・教科書 新詳地理 B (帝国書院)
- ・資料集 新詳地理資料 COMPLETE2022 (帝国書院)
- ・過去の模擬試験問題
- ・自作プリント ほか

■学習する単元とおおよその時期

- ・生活文化、民族、宗教、人口、村落【4～8月】
- ・現代世界と日本 模擬試験問題【8～9月】

■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法

予習 教科書の用語調べ

授業 講義形式

問いかけに答えたりる。

また、過去の模擬試験問題を説いたりして解説する。

■観点別評価について

| 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|-------|---|--|--|
| 評価基準 | A さまざまな地理事象について地図や統計資料などを活用し総合的にとらえることができる。地理事象の関連性や背景を深く理解している。 | 現代社会の地理的事象について至った過程を地域の文化と伝統や地域的特色や差異など、多面的に考察し、公正な判断や適切な表現ができる。 | 地理に興味を持って取り組み、現在よりも力を伸ばすための活動を主体的に行っている。気づきや考察、新たな疑問点など他者に伝えることができる。 |
| | B 基礎的な地理事象について地図や統計資料などを活用してとらえることができる。その知識を身につけている。 | 現代世界の地理的事象について過程の考察に関する資料を読み取ろうとし、判断や表現につなげることができる。 | 授業に参加し、熱心に授業に取り組むことができる。気づきや考察などを持てるよう学習に取り組んでいる。 |
| | C 上記が達成できていない | 上記が達成できていない | 上記が達成できていない |
| 評価の場面 | 定期考査、小テスト 課題の提出内容 | 定期考査 授業中の発言内容 | 授業中の参加態度 課題の提出状況 |